

アイ アイ アイ
みまもる^{アイ} ゆたかな^{アイ} しなやか^{アイ}

アイ・アイ・アイから始まる校区の子育て…これぞみわ道

☆子どもがいろいろなことに安心して挑戦
できるために、親が、しっかりとあたたか
く見守る目をもっていますか。

☆子どもにたくさんの体験をさせましょう。子どもは、
様々なことを体験することで、自分自身で学ぶ力を身に
付けていきます。

☆成功しても失敗しても、どんな時でも、
あるがままの子ども姿を受け止める
ゆたかな愛をもっていますか。

成功ばかりでなく、多くの失敗を繰り返して学んでいく
のが子どもです。

☆強すぎず、また弱すぎず、柔軟に生活で
きるしなやかな私になっていますか。

悪いことをしたら毅然と叱り、良いことは素直に
認める…。心にゆとりをもち、笑顔の絶えない私たちで
いることが大切です。



みわ道

三輪中学校区

子育て指針リーフレット



三輪中学校
三輪小学校
学校運営協議会

アイ みまもる 目

★生活体験・自然体験・お手伝いが豊富ならば
道徳観、正義感が充実する…

★こんな生活体験がありますか？

- 「小さい子どもを背負ったり、遊んであげたり」
- 「ナイフや包丁で果物の皮をむいたり、野菜を切ったり」
- 「生き物を育てたり、捕りに行ったり」
- 「計画を立てて、買い物に行ったり、出かけたり」



★こんな自然体験がありますか？

- 「カブトムシやクワガタ、コオロギやバッタなどの昆虫を捕まえたり、飼ったり」
- 「川で石を拾ったり、落ち葉や木の実を見つけたり」
- 「輝く星を見たり、氷や雪を触ったり」
- 「野山の中を走ったり、海にもぐったり」



★こんなお手伝いができていますか？

- 「食器をそろえたり、片付けをしたり」
- 「新聞や郵便物をとってきたり、整理したり」
- 「ペットのお世話をしたり、植物に水をやったり」
- 「お風呂掃除をしたり、洗濯ものをたたんだり」
- 「玄関を掃いたり、みんなの靴をそろえたり」



このような体験を豊かにしてきた子ども達は
「友達が悪いことをしたらやめさせる…」
「バスや電車で席をゆずる…」

などの道徳観・正義感が育つ傾向もあると
言われています。そして、このことは、
いじめなどの行為から目をそらさず、立ち
向かう力になるといえます。



アイ ゆたかな 愛

★親子で豊かにコミュニケーションするためのコツもあります。
「コーチング」って、ご存じですか？

親子であってもコミュニケーションにはちょっとしたコツがあります。「傾聴」「質問」「承認」のコミュニケーションをとることで子ども自らが成長し、同時にお互いの愛情を伝え～受け取る関係は豊かになってきます。「コーチング」という考え方がそのヒントになります。

＜コーチング技術にチャレンジ＞

★とにかく「傾聴」してみましよう。

- 自分の意見をあれこれ挟まず、とにかく一生懸命に話を聴くこと
- 話を聴いている時に、「うんうん、そう、なるほど」など、あいづちをうつこと



★心地よい「質問」をしてみましよう。

- 「なぜできなかったの！」ではなく「どうすればできるようになると思う？」の未来質問へ
- 「どうしてやらないの！」ではなく「いつからやるようにするの？」の肯定質問へ

★しっかり「承認」してみましよう。

- 自分の気持ちを伝える
「～ちゃんががんばったね。とてもうれしいよ」
- 具体的な事実を伝える
「がんばったね」ではなく
「きつかったと思うけど、最後まで走ることができてがんばったね」
- 存在に気づいていることを伝える
「おはよう」、「いってらっしゃい」、「おかえり」
- 思い切って任せたことを伝える
「今度は、自分の思うようにやってごらん」



アイ しなやか I

「考え方」や「行動」を柔軟にしよう
★柔軟で笑顔の絶えない私たちでいるためのヒントがあります。

★失敗を受け入れる姿勢をもってみましよう。

子どもは失敗を必ずしていきます。「失敗はぜったいあるものだ…」と初めから受け入れる姿勢でいましょう。意外と失敗から成功につながるものです。



★時には、解決も見送ってみましよう。

「今は、解決を急ぐ時期じゃないかな…」と、解決する最もいい時期まで保留する…という考え方をしても良いのです。これは、解決をあきらめているわけでも、問題から逃げているわけでもありません。



★小さな成長を意識しましよう。

子どもを叱ったとしても、「前より、このことは成長したのかな…」と、ちょっと角度を変えて考えるようにしましよう。そうすることで自分の気持ちは、ずっと前向きになっていきます。



★「改善マインド」で考えましよう。

完璧マインドは、失敗を許さず完璧をもとめる心。改善マインドは、成長していくためのミスや失敗は仕方がないと受け入れる心。「この失敗は、成長につながる…次はこうなる…」とプラス思考で考えると心にゆとりができ、いろいろな改善策も見えてきます。



★人の助けを借りましよう。

もし、家庭のことで、解決できそうもない大きな問題だと感じたら、遠慮せずに「こんな時どうしたらいいの…」と相談しましよう。迷惑をかけるなどと考える事はありません。お互いに協力することが当たり前だからです。

